

# 目 次

はしがき

第 1 章 英語の仮定法について	
—その基本的特徴と仮定法現在—	1
1. はじめに	1
2. 仮定法の基本的特徴	1
3. 仮定法によく似た直説法の文	5
4. 仮定法の中の隠された条件	6
5. 仮定法の「伝播」	6
6. 仮定法現在	14
7. 仮定法節内の should の消去	36
8. 仮定法節内の法助動詞	38
9. 仮定法節内の not の位置	41
10. 仮定法節を導く that の消去	54
11. 仮定法と言語習得	67
12. 仮定法節の音声的特徴	69
13. 「感情の should」	72
14. まとめ	74
第 2 章 動詞繰り上げと仮定法現在	75
1. はじめに	75
2. 動詞繰り上げ	77
3. 動詞の語尾変化と AGR の強弱	81
4. 仮定法動詞の歴史的変化	83
5. 語尾変化の欠けた be 動詞	85
6. まとめ	88
第 3 章 仮定法節と疑問文	89
1. はじめに	89

2. 命令文としての発話行為を示す仮定法節	94
3. 仮定法節と疑問文	97
4. 文副詞と疑問文	116
5. まとめ	122
第4章 欽定訳聖書に見る仮定法現在	
—認可要素探索の旅—	125
1. はじめに	125
2. 仮定法節とその認可要素	125
2.1. 現代英語の場合	125
2.2. KJV に見られる仮定法現在の認可要素	128
2.2.1. 認可要素となる動詞・形容詞・名詞	129
2.2.1.1. 動詞	129
2.2.1.2. 形容詞	138
2.2.1.3. 名詞	140
2.2.2. 認可要素としての接続詞その他	141
2.3. 間接疑問文の場合	149
3. 仮定法節かどうかの判定を見誤らないために	151
3.1. 直説法現在形動詞としての be	152
3.2. 仮定法節における否定語の語順	154
3.2.1. 動詞／形容詞／名詞補文の場合	155
3.2.2. 副詞節の場合	156
3.3. 非対格動詞の過去分詞形が仮定法現在のように見える場合	158
4. 認可要素は何か	163
4.1. (22-1) の章句について	165
4.2. (22-2) の章句について	177
4.3. (22-3) の章句について	182
4.4. (22-4) の章句について	184
4.5. (22-5) の章句について	186
4.6. (22-6) の章句について	190
4.7. (22-7) の章句について	194
5. まとめ	207
第5章 現代英語に見られる仮定法現在の再興と拡大について	211
1. はじめに	211
2. Fowler (1926, 1965, 1996) に見られる仮定法現在についての記述	

の変遷	212
2.1. Fowler (1926)	212
2.2. Fowler (1965)	214
2.3. Fowler (1996)	217
3. その後の流れ	220
4. 直説法動詞を用いた仮定法節	223
5. 英米以外の英語圏における仮定法節の用法の使用状況について	229
6. 口語的表現としての仮定法現在	237
7. 仮定法節の否定表現	240
8. 「not+仮定法現在動詞」語順はどのようにして生まれたか	247
9. 植民地時代のアメリカ英語	252
10. 仮定法節内の法助動詞	255
10.1. 古英語から中英語へ	255
10.2. 仮定法衰退の原因	257
10.3. 現代英語における仮定法節内の法助動詞	259
11. まとめ	267
参考文献	269
索引	293